

後付け 踏み間違い加速抑制システム

踏み間違い加速抑制システム
12車種に取り付け可能

踏み間違い加速抑制システムII
13車種に取り付け可能

誰にでも起こり得る方が一瞬の『ヒヤッ!』とする瞬間をサポートします。
例えば、障害物がある状況での『踏み間違い』や後退時の『踏み過ぎ』に加え、
低速での『急アクセル』による加速も抑制。

みなさまと一緒に、より安全なモビリティ社会をつかっていくために、トヨタは挑戦続けます。

取り付け可能車種

商品ごとに取り付け可能な車種は限られます。グレード・装備等により取り付け条件が異なる場合があります。また、車両の状態や装着品によって取り付けできない場合があります。

年式:11年12月~18年4月 年式:11年12月~18年4月 *1	年式:07年6月~16年6月	年式:09年4月~17年11月	年式:10年12月~18年5月	年式:12年5月~17年10月 年式:12年5月~17年10月 *2	年式:12年5月~17年10月 年式:12年5月~17年10月 *2
年式:08年2月~12年12月	年式:09年10月~18年2月	年式:12年7月~19年7月 年式:12年7月~19年7月 *2	年式:10年2月~16年4月	年式:09年5月~15年12月 年式:09年5月~15年12月 *1	年式:15年12月~20年6月
年式:11年5月~ 年式:11年5月~ *2	年式:07年6月~16年6月	年式:12年7月~19年7月 年式:12年7月~19年7月 *2	年式:09年10月~16年11月	年式:13年10月~16年7月 年式:13年10月~16年7月 *1	

*1. 2021年4月より発売開始。 *2. 2021年7月より発売開始。

仕様・価格

<p>踏み間違い加速抑制システム</p> <p>部品 + 取付工事 ¥83,500 ~ (消費税込み)</p>	<p>表示機</p> <p>超音波センサー(前・後)</p> <p>機能</p> <ul style="list-style-type: none"> ●前方・後方障害物検知時の通知機能・加速抑制機能 ●後退時、約5km/h以上の加速抑制機能 <p>スペック</p> <ul style="list-style-type: none"> ●表示機サイズ: 幅77×高さ35×奥行44(mm) ●センサー: 超音波センサー(前2個・後2個) <p>※センサー色はブラックのみとなります。 ※一部車種は取り付け位置が異なります。</p>
<p>踏み間違い加速抑制システムII</p> <p>部品 + 取付工事 ¥58,420 ~ (消費税込み)</p>	<p>表示機</p> <p>超音波センサー(前のみ)</p> <p>機能</p> <ul style="list-style-type: none"> ●前方障害物検知時の通知機能・加速抑制機能 ●後退時、約5km/h以上の加速抑制機能 ●障害物有無に関わらず後退時の加速抑制機能 ●低速走行時の急アクセル操作の加速抑制機能 ●駐車時(シフトポジション「P」)アクセル誤操作お知らせ機能 <p>スペック</p> <ul style="list-style-type: none"> ●表示機サイズ: 幅77×高さ35×奥行44(mm) ●センサー: 超音波センサー(前2個) <p>※センサー色はブラックのみとなります。</p>

※価格は取り付け費を含まないメーカー希望小売価格です。価格は販売店が独自に定めています。※グレードや装備品により、追加費用(部品代、取り付け費など)が別途発生する場合があります。※車両状態により、取り付けられない場合があります。

こんな時はどうなるの? Q&A

Q1 信号待ちで前のクルマに続いて止まったらブザー音が鳴り出したけど…?

A 約3m以内のクルマを検知することがあります。より安全な車間距離の目安にしてください。
※ブザー音は「障害物がある方向にシフトが入っています。」という合図です。



Q2 もし、踏切進入後に遮断機が降りてしまい、センサーがバーを検知して加速できない場合は…?

A 落ち着いて表示機の上にあるOFFスイッチを押して、前進または後退してください。なお、約5秒以上、アクセルを強く踏み続けると、ゆるやかに発進することもできます。



Q3 障害物検知や加速抑制の機能はOFFできる?

A 表示機の上にあるOFFスイッチを押せば機能停止します。もう一度押すか、エンジン/ハイブリッドシステムを再始動すると機能が戻ります。
※踏み間違い加速抑制システムIIでは約35km/h以上で走行すると自動的に機能がONに復帰します。



Q4 加速抑制システムはぶつからないようにブレーキもかかるの?

A ブレーキまではかかりませんので、あくまでご自身で確実にブレーキを踏んでください。



Q5 立体駐車場でセンサーが反応したら前にすすまないの?

我が家の車庫は坂になっていてアクセルを強めに踏まないといけない。そんな場合も加速抑制されてしまう?



A 障害物を検知している時に強くアクセルを踏むと加速抑制します。徐行で発進するか、表示機の上にあるOFFスイッチで機能を停止させてから発進してください。

Q6 前進したいのに急アクセルの加速抑制が作動してしまった時は、どうすればいいの?

A 一度アクセルから足を外して、落ち着いてアクセルペダルを踏み直してください。また、素早く強くアクセルを踏み直した時やアクセルペダルを約5秒以上踏み続けると、緩やかに加速します。



Q7 踏み間違い加速抑制システムIIでは、リヤにセンサーが無いが、3m以内に壁があってもブザー音が鳴らないってこと?

A ブザー音は鳴らないので、後方をよく確認して後退してください。壁が無くても間違えて強くアクセルを踏んだ時には加速を抑制します。



機能を一時停止したい場合は…

- 表示機の上にあるスイッチを押して機能をOFFにします。
- スイッチを押す直す、またはエンジン/ハイブリッドシステムを再始動すると、機能が復帰します。
- 踏み間違い加速抑制システムIIでは約35km/h以上で走行すると自動的に機能がONに復帰します。

下記の条件下では適切に作動しない事があります! あくまでご自身で安全運転を心掛けてください。

センサーが検知しない

地面に対して垂直でない、または車両に対して直角でない壁。

全網、フェンス、標識の支柱など細い障害物。人、布、石垣など超音波が反射しにくい障害物。生垣、雪など超音波を吸収しやすい障害物。

システムが正常に作動しない

センサーに泥や雪・氷などが付着している、または強い風や雨・雪など悪天候のとき。

自転車、歩行者などが車両と障害物の間を横切ったとき。また、低速で壁に近づいていくときや壁から離れていくとき。

システムがあえて作動しない(加速が必要と思われるときは作動しない)

駐車場から道路に出るなど、ウインカーを出しながらの発進加速。

車線変更時など、ウインカーを出しながらの加速。

急な上り坂での発進時・走行時の加速。

ブレーキペダルを放してから約2秒以内のアクセルへの踏み替え加速。

※イラストはいずれもイメージです。

トヨタ純正用品は、3年間6万km保証です。保証修理をうけられる期間は、トヨタの販売店、またはトヨタ認定サービス工場をトヨタ車に取り付けた日(販売した日)から3年間となります。ただし、その期間内でも走行距離が60,000kmまでとなります。
※一部消耗品の保証期間や詳細につきましては、販売店にお問い合わせください。

踏み間違い加速抑制システムに関するお問い合わせは、お近くのトヨタ販売店、または右記のお客様相談センターへ。

●トヨタ自動車株式会社 お客様相談センター
TEL: 0800-700-7700 URL: <https://toyota.jp/>
オープン時間: 365日 9:00-16:00
所在地: 〒450-8711 名古屋市中村区名駅4丁目7番1号

※掲載情報は2021年3月時点のもので、



トヨタ純正 販売店装着オプション

快適なお出かけをお手伝いする用品



今お乗りのクルマに、もっと安心と安全を。

後付け 踏み間違い加速抑制システム

踏み間違い加速抑制システム
12車種に取り付け可能

踏み間違い加速抑制システムII
13車種に取り付け可能



65歳以上の購入者対象 後付け「踏み間違い加速抑制システム」は

サポカー補助金対象!

申請総額が予算額を超過次第、募集が終了となります。予めご了承ください。

※詳しくは販売店スタッフにおたずねください。

本システムはあくまで運転を支援する機能です。システムを過信せず、必ずドライバーが責任をもって周囲の状況を把握し、安全運転を心がけてください。

踏み間違い加速抑制システムII

踏み間違い加速抑制システム

機能1

障害物への衝突被害軽減をサポート!

障害物に向かってアクセルを強く踏み込んでしまったとき、加速を抑えます。



超音波センサーで進行方向の障害物を検知(約3m以内)している場合...



万が一誤ってアクセルを強く踏んでしまったとき、加速を抑制!



同時に車内の表示機にアラート!

表示機のパザー音 > [ビビビ...]

※「踏み間違い加速抑制システム」は前方・後方、「踏み間違い加速抑制システムII」は前方の障害物を検知、加速抑制します。「踏み間違い加速抑制システムII」の後方は、障害物有無に関わらず強くアクセルを踏んだ場合、加速抑制します。

機能2

バックで速度が出すぎないようにサポート!

後退時にアクセルを踏みすぎってしまったとき、加速を抑えます。



バックなのに、約5km/h以上の速度になる勢いで...



アクセルを踏んだり踏み続けてしまったとき、加速を抑制!



同時に車内の表示機にアラート!

表示機のパザー音 > [ビビビ...]

機能3

低速走行時の急加速回避をサポート!

低速走行(前進)時に急アクセルを踏んでしまったとき、加速を抑えます。



駐車場内や狭い路地など約30km/h以下の低速で走行中...



ブレーキと間違えてアクセルを強く踏んでしまったとき、加速を抑制!



同時に車内の表示機にアラート!

表示機のパザー音 > [ビビビ...]

◎シフトポジション「P」でアクセルを踏み込んでしまった場合もパザーと表示(アクセルを離してください)でお知らせ!

たとえば...慌てて「踏み間違い」!

コンビニ編



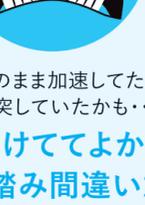
1 コンビニの駐車場で前向き駐車。買い物を終えて、さあ出発。



2 バックのつもりが誤ってDレンジに。後退するはずが前進...



3 慌ててしまい、ブレーキとアクセルを「踏み間違い」!



4 車止めを乗り越えて突っ込んだら?!

左シーンのような「踏み間違い」による思わぬ急発進を抑えます。



そのまま加速してたら衝突していたかも...

付けててよかった「踏み間違い加速抑制システム」。

たとえば...うっかり「踏みすぎ」!

ショッピングモール編



1 平日で空いているショッピングモール。買い物も楽しめてウキウキ。



2 弾んだ気分と広い駐車場の油断から、うっかりアクセルを「踏みすぎ」!



3 バックで急加速!? 後ろのクルマにぶつかっちゃう?!

左シーンのような「踏みすぎ」による後退時の急加速を抑えます。



そのまま加速してたら事故になっていたかも...

付けててよかった「踏み間違い加速抑制システム」。

たとえば...焦って「急アクセル」!

コインパーキング編



1 やっと見つけた「空車」サイン。徐行しながら「空きはどこ??」



2 一瞬、そばに人影を見た気がしてブレーキ...のはずが焦って「急アクセル」!



3 フェンスに激突する?!

左シーンのような「急アクセル」による誤った急加速を抑えます。



ブレーキに踏みかえる時間があった...

付けててよかった「踏み間違い加速抑制システム」。

加速を抑制しますが、自動で停止する機能ではありません。必ずご自身でブレーキペダルを踏んで停止してください。

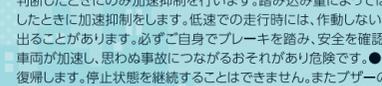
正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず「取扱書」をお読みの上、ご使用ください。

障害物を検知する条件

作動速度 約10km/h以下



作動対象 約3m以内にある壁などの障害物



必ずお読みください

●運転状況、車両状態、天候状態およびドライバーの操作状況によっては、システムが正しく作動しないことがあります。また、センサ等により取り付け条件が異なる場合があります。また、車両の状態や装着品によって、取り付けられない場合があります。●本システムはあくまで運転を支援する機能です。加速抑制することを目指して設計しており、ブレーキ制御はありません。加速抑制中は車両が前進・後退する。坂道などでは車が下がる場合があります。必ずご自身でブレーキを踏んでください。システムを過信せず、必ずドライバーが責任を判断したときにのみ加速抑制を行います。踏み込み量によってはそのまま発進します。障害物との衝突を回避するためには、ご自身に加速抑制をします。低速での走行時には、作動しないことがあります。また作動する障害物までの距離を確保するものがあります。必ずご自身でブレーキを踏み、安全を確認して走行してください。●速く強くアクセルペダルが踏み込まれると車両が加速し、思わぬ事故につながるおそれがあります。●ランプ表示、ブザー、加速抑制の全ての機能は、スイッチ操作で一時停止することができますが、エンジン/ハイブリッドシステムを再始動すると復帰します。また踏み間違い加速抑制システムIIでは約35km/h以上で走行したときに復帰します。停止状態を継続することはできません。またブザーの音量を変更することはできません。●故意に車や壁などに向かって走行するなど、システムの作動を確認する行為は大変危険ですので、絶対に行わないでください。●本システムの詳細につきましては、取扱書をご確認ください。

●センサーの検知範囲、作動速度には限界があります。さらに、衝突の可能性が無くともシステムが作動する場合があります。●取り付け可能車種は限られます。ブレード、装備等により取り付け条件が異なる場合があります。また、車両の状態や装着品によって、取り付けられない場合があります。●本システムはあくまで運転を支援する機能です。加速抑制することを目指して設計しており、ブレーキ制御はありません。加速抑制中は車両が前進・後退する。坂道などでは車が下がる場合があります。必ずご自身でブレーキを踏んでください。システムを過信せず、必ずドライバーが責任を判断したときにのみ加速抑制を行います。踏み込み量によってはそのまま発進します。障害物との衝突を回避するためには、ご自身に加速抑制をします。低速での走行時には、作動しないことがあります。また作動する障害物までの距離を確保するものがあります。必ずご自身でブレーキを踏み、安全を確認して走行してください。●速く強くアクセルペダルが踏み込まれると車両が加速し、思わぬ事故につながるおそれがあります。●ランプ表示、ブザー、加速抑制の全ての機能は、スイッチ操作で一時停止することができますが、エンジン/ハイブリッドシステムを再始動すると復帰します。また踏み間違い加速抑制システムIIでは約35km/h以上で走行したときに復帰します。停止状態を継続することはできません。またブザーの音量を変更することはできません。●故意に車や壁などに向かって走行するなど、システムの作動を確認する行為は大変危険ですので、絶対に行わないでください。●本システムの詳細につきましては、取扱書をご確認ください。

詳しくはWebへ!

